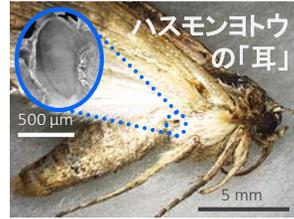
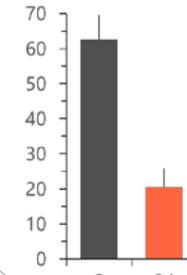
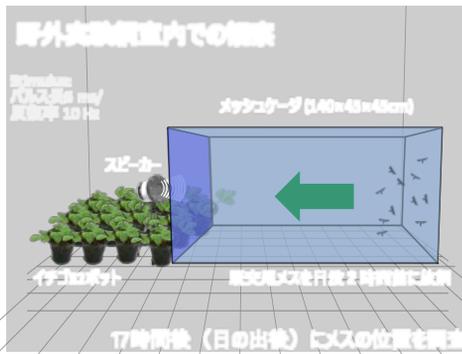


# コウモリの超音波でガの侵入を阻止 —イチゴハウスでの産卵を9割以上も抑制—

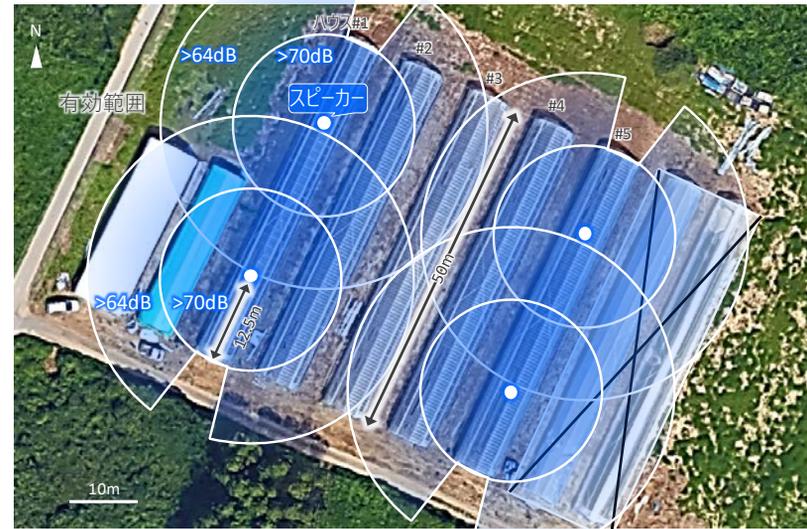
- 夜間に活動するガの仲間にとって、コウモリは最も脅威となる捕食者のひとつ。
- コウモリを出す超音波をガが忌避する性質に着目し、これを模倣した人工の超音波を発生させる装置を開発。
- この装置を日没前から朝方まで稼働させることで、ガ類害虫(ハスモンヨトウ)の侵入を妨ぎ、産卵数を9割以上抑制し、農薬使用量を削減できることをイチゴ施設栽培で実証。



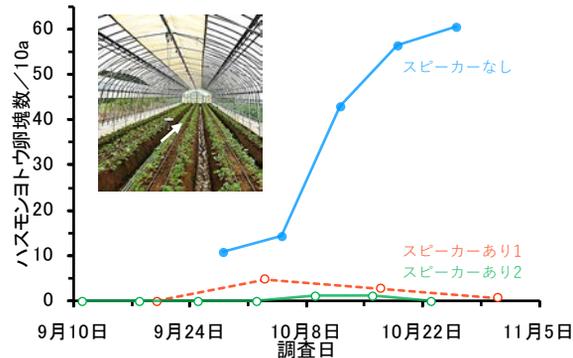
超音波の照射はハスモンヨトウの作物への誘引を阻害する



イチゴ施設栽培(茨城県つくば市・2016~2018年)における実証実験



超音波処理により産卵数を9割以上抑制



**農薬散布回数を  
通常の4回から1回に削減**

## 導入により期待される効果

環境にやさしい害虫管理技術の一翼を担い、過度に農薬に依存しない持続可能な農業生産の実現に貢献。